

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（平成31年4月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（平成 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	31年4月26日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	31年4月26日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	31年4月26日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	31年4月26日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

施設名	神明台処分地 第6次排水処理施設					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	8.2	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	8.8	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			7.6	-		
浮遊物質(SS)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	13	-		
窒素含有量(T-N)	平成31年2月8日	平成31年1月22日	16	240		
アルキル水銀(R-Hg)	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.3	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.12	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.05	0.5
砒素(As)			平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.01	0.1
セレン(Se)	<0.01	0.1				
全シアン(CN)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.05	1		
PCB	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0003	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.005	0.5		
チウラム			平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.001	0.06
シマジン			平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	<0.0003	0.2				
有機リン化合物(Org-P)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.1	0.2		
ほう素			0.64	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)			-	-		
フェノール類	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	平成31年2月8日	平成31年1月22日	15	380		
亜硝酸性窒素			<0.02			
硝酸性窒素			0.4			
リン(T-P)	平成31年4月5日	平成31年3月19日	0.12	32		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l ( pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次)				
採取場所	処分地内上流域及び下流域				
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年5月15日	平成31年4月9日	22	67	-
塩化物イオン			9.8	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	平成30年5月23日	平成30年1月31日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.02	<0.02	0.05
砒素(As)			0.002	<0.002	0.01
セレン(Se)			<0.002	<0.002	0.01
全シアン(CN)			<0.1	<0.1	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.01
テトラクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.004	<0.004	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.001	<0.001	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.1	<0.1	10
ほう素			<0.1	<0.1	1
弗素(F)	0.2	0.2	0.8		
ダイオキシン類	0.042	0.055	1		
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年5月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）															
施設の種別		一般廃棄物最終処分場															
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外															
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡							
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計							
		1,303,868				179,570				1,483,438							
	産業廃棄物	燃え殻				汚泥				廃プラスチック類				ゴムくず			
		金属くず				ガラス・陶器くず				鋳さい				がれき類			
		ばいじん				その他								計			
	覆土量	覆土量								埋立量							
										1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡															
擁壁点検	点検日：	令和元年 5月 31日 結果：異状なし															
	措置日：	年 月 日 内容：															
遮水工点検	点検日：	令和元年 5月 31日 結果：異状なし															
	措置日：	年 月 日 内容：															
調整池点検	点検日：	令和元年 5月 31日 結果：異状なし															
	措置日：	年 月 日 内容：															
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 5月 31日 結果：異状なし															
	措置日：	年 月 日 内容：															

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年6月17日	令和元年5月20日	8.0	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	8.8	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			7.6	-		
浮遊物質(SS)	令和元年6月17日	令和元年5月20日	24	-		
窒素含有量(T-N)	平成31年2月8日	平成31年1月22日	16	-		
アルキル水銀(R-Hg)	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年6月17日	令和元年5月20日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.1	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.18	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.05	0.5
砒素(As)			平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.01	0.1
セレン(Se)	<0.01	0.1				
全シアン(CN)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.05	1		
PCB	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0003	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.005	0.5		
チウラム			平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.001	0.06
シマジン			平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	<0.0003	0.2				
有機燐化合物(Org-P)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.64	10		
弗素(F)			<1	8		
ホルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<1	5		
ホルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				-		
フェノール類	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	平成31年2月8日	平成31年1月22日	15	380		
亜硝酸性窒素			<0.02			
硝酸性窒素			0.4			
燐(T-P)			平成31年4月5日		平成31年3月19日	0.12
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「下水道法」、「横浜市下水道条例」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年6月17日	令和元年5月15日	22	67	-
塩化物イオン			9.8	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ほう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)	0.2	0.2	0.8		
ダイオキシン類	0.068	0.069	1		
措置	年 月 日				

- ※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「環境基本法」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年6月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 6月 28日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 6月 28日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 6月 28日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 6月 28日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年7月18日	令和元年6月18日	8.0	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年5月15日	平成31年4月16日	8.8	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			7.6	-		
浮遊物質(SS)	令和元年7月18日	令和元年6月18日	<10	-		
窒素含有量(T-N)	平成31年2月8日	平成31年1月22日	16	-		
アルキル水銀(R-Hg)	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年7月18日	令和元年6月18日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			<0.1	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.06	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			平成30年8月22日	平成30年7月18日	<0.05	0.5
砒素(As)			平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.01	0.1
セレン(Se)			<0.01	0.1		
全シアン(CN)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.05	1		
PCB	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0003	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.005	0.5		
チウラム	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.001	0.06		
シマジン	平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ			<0.0003	0.2		
有機リン化合物(Org-P)	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.64	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	平成30年8月22日	平成30年7月18日	<1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				-		
フェノール類	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	平成31年2月8日	平成31年1月22日	15	380		
亜硝酸性窒素			<0.02			
硝酸性窒素			0.4			
燐(T-P)	平成31年4月5日	平成31年3月19日	0.12	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

※ 単位:mg/l ( pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「下水道法」、「横浜市下水道条例」

「ダイオキシン類対策特別措置法」



周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年7月18日	令和元年6月18日	23	67	-
塩化物イオン			10	120	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年7月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 7月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 7月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 7月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 7月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	7.8	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	8.4	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			4.9	-		
浮遊物質(SS)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	14	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.4	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.24	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	平成30年9月19日	平成30年7月18日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0003	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン	<0.0002	0.1				
1,4-ジオキサン	<0.005	0.5				
チウラム	平成30年11月21日	平成30年7月18日	<0.001	0.06		
シマジン	平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ			<0.0003	0.2		
有機燐化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l ( pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年8月20日	令和元年7月9日	21	66	-
塩化物イオン			10	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年8月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 8月 30日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 8月 30日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 8月 30日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 8月 30日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年9月24日	令和元年8月20日	8.0	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	8.4	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			4.9	-		
浮遊物質(SS)	令和元年9月24日	令和元年8月20日	11	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年9月24日	令和元年8月20日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.2	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.19	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.0005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン	平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ			<0.0003	0.2		
有機リン化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日		-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年9月24日	令和元年8月27日	22	69	-
塩化物イオン			7.5	120	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ほう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年9月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 9月 30日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 9月 30日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 9月 30日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 9月 30日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。



放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年10月21日	令和元年9月18日	7.9	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	8.4	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			4.9	-		
浮遊物質(SS)	令和元年10月21日	令和元年9月18日	14	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年10月21日	令和元年9月18日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.2	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.27	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.0005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン	平成31年3月12日	平成30年7月18日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ			<0.0003	0.2		
有機リン化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年10月21日	令和元年9月13日	24	68	-
塩化物イオン			9.6	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年10月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 10月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 10月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 10月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 10月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	7.6	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	8.2	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			9.4	-		
浮遊物質(SS)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	<10	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.3	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.34	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン			令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.2		
有機リン化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日		-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)  
 ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。  
 ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。  
 ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。  
 ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
 「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
 「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年11月22日	令和元年10月16日	22	62	-
塩化物イオン			10	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ほう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年11月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 11月 29日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 11月 29日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 11月 29日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 11月 29日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和元年12月19日	令和元年11月19日	7.9	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	8.2	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			9.4	-		
浮遊物質量(SS)	令和元年12月19日	令和元年11月19日	<10	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和元年12月19日	令和元年11月19日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.3	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.34	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.0005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.2		
有機燐化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ほう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日		-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和元年12月19日	令和元年10月16日	22	62	-
塩化物イオン			11	120	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」



第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和元年12月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和元年 12月 27日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和元年 12月 27日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和元年 12月 27日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和元年 12月 27日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

## 放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和2年1月23日	令和元年12月17日	7.9	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和元年11月22日	令和元年10月23日	8.2	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			9.4	-		
浮遊物質量(SS)	令和2年1月23日	令和元年12月17日	19	-		
窒素含有量(T-N)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	19	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和2年1月23日	令和元年12月17日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			0.4	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.2	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.28	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.0005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.2		
有機燐化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日		-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「下水道法」、「横浜市下水道条例」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和2年1月23日	令和元年12月3日	23	63	-
塩化物イオン			12	120	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)  
 ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。  
 ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。  
 ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
 「環境基本法」  
 「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和2年1月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和2年 1月 31日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和2年 1月 31日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和2年 1月 31日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和2年 1月 31日 結果：異常なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	8.1	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	15	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			11	-		
浮遊物質(SS)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	24	-		
窒素含有量(T-N)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	22	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			<0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.1	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.16	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン	<0.0002	0.1				
1,4-ジオキサン	<0.0005	0.5				
チウラム	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06		
シマジン	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.03		
チオベンカルブ			<0.0003	0.2		
有機燐化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

- ※ 単位:mg/l ( pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)
- ※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。
- ※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。
- ※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。
- ※ 基準値は次の法令を根拠としています。  
「下水道法」、「横浜市下水道条例」  
「ダイオキシン類対策特別措置法」

周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和2年2月27日	令和2年1月15日	23	62	-
塩化物イオン			11	120	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ほう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和2年2月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鋳さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点）		㎡													
擁壁点検	点検日：	令和2年 2月 28日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和2年 2月 28日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和2年 2月 28日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和2年 2月 28日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)					
採取場所	排水処理施設放流口					
項目	水質検査結果の得られた年月日	採取年月日	検査結果	排水基準値		
水素イオン濃度(pH)	令和2年3月9日	令和2年2月18日	8.0	5を超え9未満		
化学的酸素要求量(COD)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	15	-		
生物化学的酸素要求量(BOD)			11	-		
浮遊物質(SS)	令和2年3月9日	令和2年2月18日	22	-		
窒素含有量(T-N)	令和2年2月27日	令和2年1月21日	22	-		
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	検出されないこと		
総水銀(T-Hg)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.0005	0.005		
カドミウム(Cd)	令和2年3月9日	令和2年2月18日	<0.003	0.03		
鉛(Pb)			<0.05	0.1		
銅(Cu)			<0.1	3		
亜鉛(Zn)			0.1	2		
溶解性鉄(D-Fe)			0.2	10		
溶解性マンガン(D-Mn)			0.07	1		
クロム(T-Cr)			<0.1	2		
ニッケル(Ni)			<0.1	1		
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	0.5
砒素(As)			令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1
セレン(Se)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.01	0.1		
全シアン(CN)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.05	1		
PCB	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0005	0.003		
トリクロロエチレン	令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.0002	0.1		
テトラクロロエチレン			<0.0002	0.1		
ジクロロメタン			<0.0002	0.2		
四塩化炭素			<0.0002	0.02		
1,2-ジクロロエタン			<0.0002	0.04		
1,1-ジクロロエチレン			<0.0002	1		
シス-1,2-ジクロロエチレン			0.0002	0.4		
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0002	3		
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0002	0.06		
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	0.02		
ベンゼン			<0.0002	0.1		
1,4-ジオキサン			<0.0005	0.5		
チウラム			令和元年9月24日	令和元年7月17日	<0.001	0.06
シマジン			令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	令和元年11月22日	令和元年7月17日	<0.0003	0.2		
有機リン化合物(Org-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.1	0.2		
ぼう素			0.76	10		
弗素(F)			<1	8		
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	1	5		
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	令和元年8月20日	令和元年7月17日		-		
フェノール類	令和元年8月20日	令和元年7月17日	<0.03	0.5		
アンモニア性窒素	令和元年8月20日	令和元年7月17日	18	380		
亜硝酸性窒素			<0.5			
硝酸性窒素			0.5			
燐(T-P)	令和元年8月20日	令和元年7月17日	0.13	-		
ダイオキシン類	平成31年1月15日	平成30年12月21日	0.13	10		
措置	年 月 日					

※ 単位:mg/l (pH(-)、ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ ノルマルヘキサン抽出物質含有量の値は、鉱油類及び動植物油脂類の合算値を表示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「下水道法」、「横浜市下水道条例」

「ダイオキシン類対策特別措置法」



周縁地下水の水質検査結果

施設名		神明台処分地(第6次埋立)			
採取場所		処分地内上流域及び下流域			
項目	水質検査結果の 得られた年月日	採取年月日	検査結果		環境基準値
			上流域	下流域	
電気伝導率	令和2年3月9日	令和2年2月28日	22	61	-
塩化物イオン			11	130	-
アルキル水銀(R-Hg)	令和元年6月17日	平成31年1月23日	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
総水銀(T-Hg)			<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム(Cd)			<0.0003	<0.0003	0.003
鉛(Pb)			<0.005	<0.005	0.01
六価クロム(Cr <sup>6+</sup> )			<0.005	<0.005	0.05
砒素(As)			<0.005	<0.005	0.01
セレン(Se)			<0.005	<0.005	0.01
全シアン(CN)			<0.01	<0.01	検出されないこと
PCB			<0.0005	<0.0005	検出されないこと
トリクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン			<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン			<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素			<0.0002	<0.0002	0.002
塩化ビニルモノマー			<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン			<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン			<0.001	<0.001	0.04
トランス-1,2-ジクロロエチレン			<0.002	<0.002	
1,1,1-トリクロロエタン			<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン			<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン			<0.0002	<0.0002	0.002
ベンゼン			<0.001	<0.001	0.01
1,4-ジオキサン			<0.005	<0.005	0.05
チウラム			<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン			<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ			<0.002	<0.002	0.02
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			<0.7	<0.7	10
ぼう素			<0.01	0.09	1
弗素(F)			0.2	0.2	0.8
ダイオキシン類			0.068	0.069	1
措置	年 月 日				

※ 単位:mg/l (電気伝導率(mS/m), ダイオキシン類(pg-TEQ/l)を除きます。)

※ 水質検査結果は、直近の結果を示しています。

※ 基準値の「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※ 基準値は次の法令を根拠としています。

「環境基本法」

「ダイオキシン類対策特別措置法」

第2号様式（第4条）

廃棄物処理施設（最終処分場）維持管理記録票

（令和2年3月分）

施設の名称		神明台処分地（第6次埋立）													
施設の種別		一般廃棄物最終処分場													
施設の設置場所		横浜市泉区新橋町1560 外													
施設の概要		面積	107,000㎡						埋立容量	1,643,900㎡					
埋立処分量 (t) (累計)	一般廃棄物	焼却灰				不燃物				計					
		1,303,868				179,570				1,483,438					
	産業廃棄物	燃え殻			汚泥			廃プラスチック類			ゴムくず				
		金属くず			ガラス・陶器くず			鉱さい			がれき類				
		ばいじん			その他						計				
	覆土量	覆土量						埋立量							
								1,483,438							
残余埋立容量（令和 年度末時点） m <sup>3</sup>															
擁壁点検	点検日：	令和2年 3月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
遮水工点検	点検日：	令和2年 3月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
調整池点検	点検日：	令和2年 3月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													
浸出水処理施設点検	点検日：	令和2年 3月 31日 結果：異状なし													
	措置日：	年 月 日 内容：													

※埋立量は、各処分場からの実績報告による。

公共下水道に排出する放流水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)
採取場所	排水処理施設放流口
水質検査結果の得られた年月日	令和2年4月22日

項目	単位	採取年月日	検査結果	基準値 ※1
カドミウム及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	<0.003	0.03
シアン化合物	mg/L			1
有機リン化合物(農薬類)	mg/L			0.2
鉛及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	<0.05	0.1
六価クロム化合物	mg/L			0.5
砒素及びその化合物	mg/L			0.1
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L			0.005
アルキル水銀化合物	mg/L			検出されないこと ※3
ポリ塩化ビフェニル	mg/L			0.003
トリクロロエチレン	mg/L			0.1
テトラクロロエチレン	mg/L			0.1
ジクロロメタン	mg/L			0.2
四塩化炭素	mg/L			0.02
1,2-ジクロロエタン	mg/L			0.04
1,1-ジクロロエチレン	mg/L			1
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L			0.4
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L			3
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L			0.06
1,3-ジクロロプロペン	mg/L			0.02
チウラム	mg/L			0.06
シマジン	mg/L			0.03
チオベンカルブ	mg/L			0.2
ベンゼン	mg/L			0.1
セレン及びその化合物	mg/L			0.1
ほう素及びその化合物	mg/L			10
ふっ素及びその化合物	mg/L			8
アンモニア性窒素含有量	mg/L			380
亜硝酸性窒素含有量	mg/L			
硝酸性窒素含有量	mg/L			
1,4-ジオキサン	mg/L			0.5
フェノール類	mg/L			0.5
銅及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	<0.1	3
亜鉛及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	<0.1	2
鉄及びその化合物(溶解性)	mg/L	令和2年3月17日	<0.1	10
マンガン及びその化合物(溶解性)	mg/L	令和2年3月17日	0.04	1
クロム及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	<0.1	2
水素イオン濃度(pH)	-	令和2年3月17日	8.1	5を超え9未満
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L			-
浮遊物質(SS)	mg/L	令和2年3月17日	<1.0	-
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類含有量)	mg/L		※2	5
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)	mg/L			-
窒素含有量	mg/L			-
リン含有量	mg/L			-
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	令和2年2月4日	0.00029	-
ニッケル及びその化合物	mg/L	令和2年3月17日	0	1
外観	-	令和2年3月17日	薄い淡黄色	※4
温度	℃	令和2年3月17日	15	45未満
沃素消費量	mg/L			220
化学的酸素要求量	mg/L			-
措置	年 月 日			

※1 横浜市下水道条例 第6条

※2 ノルマルヘキサン抽出物質は、鉱油類及び動植物油脂類の合計値を表示しています。

※3 「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。

※4 受け入れる下水を著しく変化させるような色又は濁度を増加させるような色もしくは濁りが無いこと。

周縁地下水の水質検査結果

施設名	神明台処分地(第6次埋立)
採取場所	処分地内上流域及び下流域
水質検査結果の得られた年月日	令和2年4月22日

項目	単位	採取年月日	検査結果		基準値 <sup>※1</sup>
			上流域	下流域	
電気伝導率	mS/m	令和2年3月10日	23	62	-
塩化物イオン	mg/L	令和2年3月10日	8.3	130	-
アルキル水銀	mg/L	令和2年1月24日	不検出	不検出	検出されないこと <sup>※2</sup>
総水銀	mg/L	令和2年1月24日	<0.0005	<0.0005	0.0005
カドミウム	mg/L	令和2年1月24日	<0.0003	<0.0003	0.003
鉛	mg/L	令和2年1月24日	<0.005	<0.005	0.01
六価クロム	mg/L	令和2年1月24日	<0.005	<0.005	0.05
砒素	mg/L	令和2年1月24日	<0.005	<0.005	0.01
全シアン	mg/L	令和2年1月24日	不検出	不検出	検出されないこと <sup>※2</sup>
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	令和2年1月24日	不検出	不検出	検出されないこと <sup>※2</sup>
トリクロロエチレン	mg/L	令和2年1月24日	<0.002	<0.002	0.01
テトラクロロエチレン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0005	<0.0005	0.01
ジクロロメタン	mg/L	令和2年1月24日	<0.002	<0.002	0.02
四塩化炭素	mg/L	令和2年1月24日	<0.0002	<0.0002	0.002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0004	<0.0004	0.004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	令和2年1月24日	<0.002	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	令和2年1月24日	<0.004	<0.004	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0005	<0.0005	1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0006	<0.0006	0.006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0002	<0.0002	0.002
チウラム	mg/L	令和2年1月24日	<0.0006	<0.0006	0.006
シマジン	mg/L	令和2年1月24日	<0.0003	<0.0003	0.003
チオベンカルブ	mg/L	令和2年1月24日	<0.002	<0.002	0.02
ベンゼン	mg/L	令和2年1月24日	<0.001	<0.001	0.01
セレン	mg/L	令和2年1月24日	<0.005	<0.005	0.01
1,4-ジオキサン	mg/L	令和2年1月24日	<0.005	<0.005	0.05
クロロエチレン(塩化ビニルモノマー)	mg/L	令和2年1月24日	<0.0002	<0.0002	0.002
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	令和2年1月24日	0.032	0.032	1

措置	年 月 日

※1 一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令 別表第二 平成11年環境庁告示第68号 ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準 別表

※2 「検出されないこと」は定量下限値未満であることを意味しています。